Form No. 3416-190 Rev B

Multi Pro® 1750 ターフスプレーヤ

モデル番号41188—シリアル番号 400000000 以上

Software Guide

この説明書を読んで製品の運転方法や整備方法を十分に理解し、他人に迷惑の掛からないまた適切な方法でご使用ください。この製品を適切かつ安全に使用するのはお客様の責任です。

整備について、また純正部品についてなど、分からないことはお気軽に弊社代理店またはカスタマーサービスにおたずねください。お問い合わせの際には、必ず製品のモデル番号とシリアル番号をお知らせください。

弊社のウェブサイトwww.Toro.comで、製品の安全な取扱いや運転に関する講習資料、アクセサリ情報の閲覧、代理店についての情報閲覧、お買い上げ製品の登録などを行っていただくことができます。

はじめに

このガイドは、液剤散布システムのシステム情報およびシステムの機能の使用方法を解説するものです。

目次

はじめに 1
組み立て 1
　散布を開始する前に 1
製品の概要 2
　各部の名称と操作 2
運転操作 4
　運転の前に 4
　　インフォセンターの起動方法 4
　　インフォセンターのメインメニューとサブメニュー 5
　　スプレーヤのキャリブレーション設定の補正 11
　　タンク液量の設定方法 11
　運転中に 11
　　インフォセンターの散布面積表示画面 11
　　インフォセンターが表示するアドバイス 12
保守 14
　整備Service画面 14
　診断Diagnostics画面 15
　About 画面 17

組み立て

散布を開始する前に

マシンの準備を行う

1. 液剤タンクに液剤を作り、真水タンクに真水を入れる*オペレーターズマニュアル*のそれぞれの項目を参照。
2. キャリブレーションを行うキャリブレーションの手順については、マルチプロ 1750 プレーヤの*オペレーターズマニュアル*を参照のこと。
3. 薬剤タンクに入っている液剤の正確な量を入力する タンク液量の設定方法 (ページ 11)を参照。

© 2017—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

CE

この文書は翻訳です。 (JA)
Printed in the USA
禁無断転載

3416-190 B

製品の概要

各部の名称と操作

インフォセンターのホーム画面

車両を起動すると、ホーム画面が表示され、アイコンによる表示が行われます駐車ブレーキが作動中、各ブームがON、オペレータが着席していない、など。

注 以下の図は表示例です説明のために、車両の使用中に画面に表示される**可能性のある**アイコンすべてを描いてあります。

各アイコンの意味については、以下の表をご覧ください図 1。

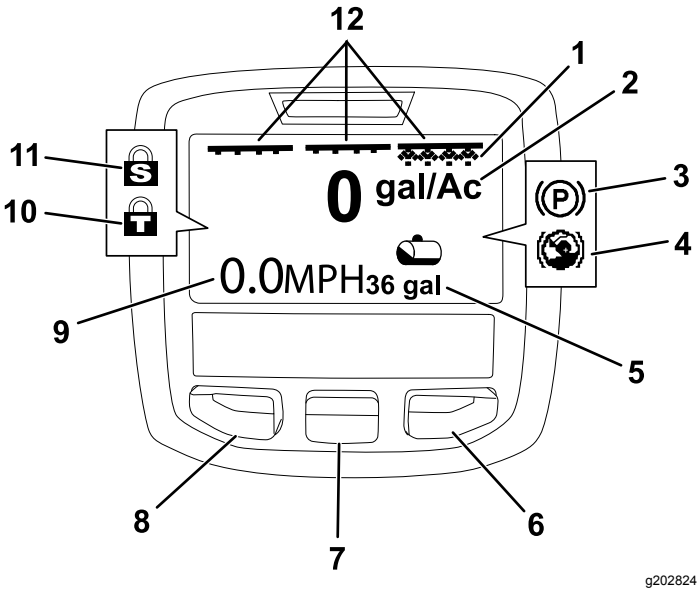


図 1

1.	右側ブームスイッチ表示ON	7.	中央選択ボタン
2.	散布率	8.	左側選択ボタン
3.	駐車ブレーキ入	9.	車両走行速度図はマイル毎時
4.	ヒルアシスト有効	10.	スロットルロック入
5.	液剤タンク残量図は米国ガロン	11.	速度ロック入
6.	右側選択ボタン	12.	マスターブームスイッチ表示ON

左、中央、右ブーム選択ボタン

左、中央、右ブーム選択ボタンで以下を行えます

- 左側選択ボタンインフォセンターのメニューが表示されます。メニュー表示中にこれを押せばメニューを終了します。
- 中央選択ボタンメニューを下にスクロールします。
- 右側選択ボタン右向き矢印が表示されたとき、その先にあるメニュー項目を見るために使用します。

注 各ボタンの機能はメニューの内容によって変わります。各ボタンについて、その時の機能がアイコンで表示されます。

マスターブーム表示

マスターブームスイッチがONの時に表示されます図 1。

個別ブーム表示

それぞれのブームスイッチがONの時に表示されます図 1。

液剤タンク残量表示

液剤タンクの残量が 0 より大きい時に表示されます。

実際の散布率

実際の散布率とは、現在進行中の散布の実際の散布率です図 1。

走行速度表示

車両の現在の走行速度が表示されます図 1。

駐車ブレーキ表示

駐車ブレーキが掛かっているときにホーム画面に表示されます図 1。

ヒルアシスト表示

ヒルアシスト機能が「入」になっているときにホーム画面に表示されます。

速度ロック

速度ロック機能が「入」になっているときに表示されます。

スロットルロック

スロットルロック機能が「入」になっているときに表示されます。

インフォセンターのアイコン

アイコン	内容
	情報アイコン
	次へ
	前へ戻る
	下へスクロール
	ENTER決定
	リスト上の次の値を変更
	上げる
	下げる
	表示アクティブ
	表示休止中
	ホーム画面へ移動
	ホーム画面アクティブ
	値を記憶する
	メニューを終了する
	アワーメータ
PIN	正しい PIN コードが入力されました
	PIN 入力/キャリブレーションを確認
	駐車ブレーキ作動中
	ヒルアシスト
	マスターブーム ON/ブームスプレーヤ OFF
	マスターブーム ON/ブームスプレーヤ ON

	タンク満タン
	タンク残量が半分
	タンク残量が少ない
	タンク残量ゼロ
	ターフ慣用単位1,000 ft²
	散布済み面積
	散布済み液量
	タンク容量を調整する
	ホーム画面
	アクティブなエリアをクリア
	全エリアをクリア
	桁位置を調整
	次の積算エリアを選ぶ
	スロットルロック作動中

運転操作

運転の前に

インフォセンターの起動方法

1. スタータスイッチにキーを差し込んで ON 位置に回す。

   インフォセンターが起動し初期画面が表示され、電圧計とアワーメータが表示される 図 2。ジオリンクシステムを搭載している車両では、Toro のロゴではなく、ジオリンクのロゴが表示されます図 3。

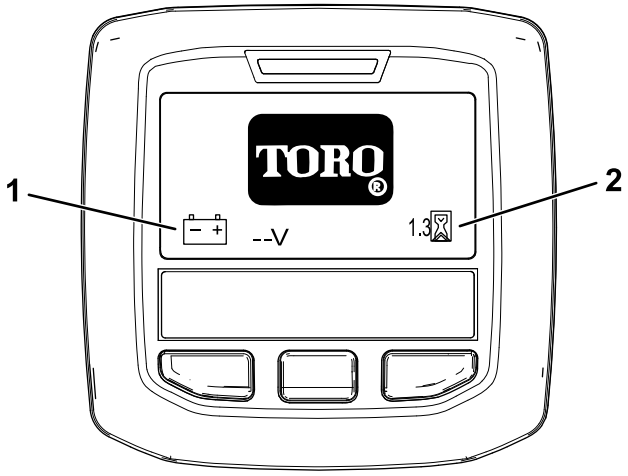


図 2

1. 電圧計
2. アワーメータ

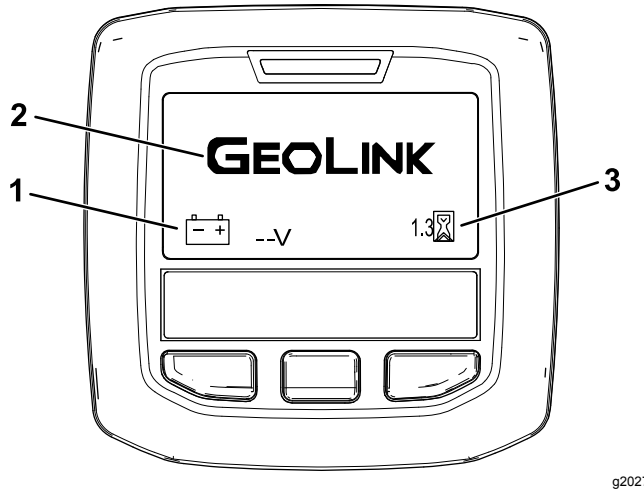


図 3

1. 電圧計
2. ジオリンクのロゴ
3. アワーメータ

2. およそ 15 秒後に、ホーム画面に切り替わる。中央のボタンを押すと最初の案内画面になる 図 4。

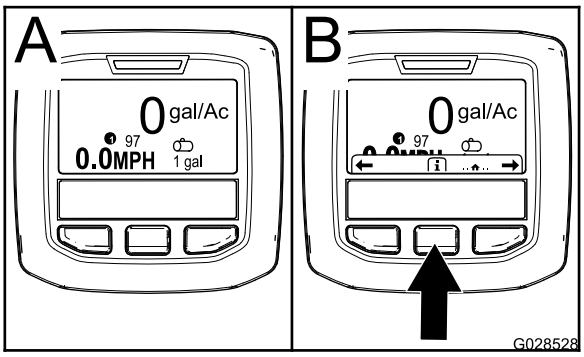


図 4

- 中央ボタンをもう一度押すとメインメニューが表示される。

  メインメニュー画面から、サブメニューへアクセスできます インフォセンターのメインメニューとサブメニュー (ページ 5)を参照。

- 左右の選択ボタンを使用して、「散布エリア」と「液剤タンク」画面へ行く インフォセンターの散布面積表示画面 (ページ 11)と タンク液量の設定方法 (ページ 11)を参照。

  注 ジオリンクシステムを搭載して有効化している車両では、メインメニューにのみアクセス可能です。

注 車両のスタータスイッチを START 位置に回すと、エンジンが起動し、インフォセンターの表示は車両走行表示画面になります。

インフォセンターのメインメニューとサブメニュー

メニューの使い方

インフォセンターのメニューにアクセスするには、メニュー画面が表示されているときにメニューアクセスボタンを押します。ボタンを押すとメインメニューが表示されます。各メニューにおいてどのような内容が表示されるかは、以下の表をご覧ください。

Calibrationキャリブレーション

メニュー項目	名称
Test Speed	キャリブレーション用のテスト速度を設定する。
Flow Cal	フローメータのキャリブレーションを行う。
Speed Cal	速度センサーのキャリブレーションを行う。
Use Flow Cal Default	流量のキャリブレーションをデフォルトに戻す実測値ではなく。
Use Speed Cal Default	速度のキャリブレーションをデフォルトに戻す実測値ではなく。

Settings設定

メニュー項目	名称
Hill Assist	ヒルアシスト機能の入切を選択する。
Spray Tank Alert	タンク残量の警告条件を設定する。
Units	インフォセンターでの表示単位を選択する。ヤードポンド系、メートル系SI、またはターフ系から選択可能。
Language	インフォセンターの表示に使う言語を選択する。
Backlight	LCDの表示の明るさを調整する。
Contrast	表示のコントラスト明暗対比を調整する。
GeoLink	衛星利用ナビゲーションオプション
Protected Menus	保護されているメニューへアクセスする。
Protect Settings	有効にすると、左ブーム、中央ブーム、右ブームの設定をロックする。
L Boom	左ブームの長さ設定を変更する。
C Boom	中央ブームの長さ設定を変更する。
R Boom	右ブームの長さ設定を変更する。
Reset Defaults	工場出荷時の設定に戻す。

Service整備

メニュー項目	名称
Faults	最も新しい異常、最後にクリアされた異常を表示する。
Hours	キーがON位置にあってマシンが稼動しポンプが稼動していた時間の合計を表示する。また、定期整備時期が到来したことも表示する。リセット可能。
Flow Rate	現在の流量を表示。
Flow Cal Value	想定フローと較正フローの差を計算するために使用される現在の乗数を表示する。
Speed Cal Value	想定速度と較正速度の差を計算するために使用される現在の乗数を表示する。

Diagnostics診断機能

メニュー項目	名称
Pumps	ポンプ関係の入力、一時すすぎ、定時すすぎへアクセスする。
Booms	ブーム関係の入力、作動条件の入力、出力設定へアクセスする。
Throttle Lock	スロットルロック関係の入力、作動条件の入力、出力設定へアクセスする。
Engine Run	エンジン作動関係の入力および出力設定へアクセスする。

Aboutマシンについて

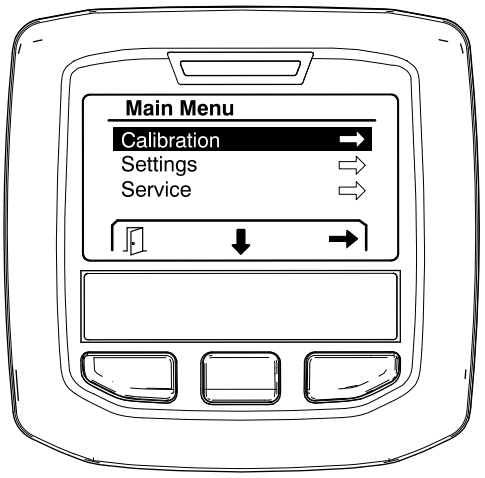
メニュー項目	名称
モデル	マシンのモデル番号を表示する。
Serial Number	マシンのシリアル番号を表示する。
S/W Rev	マシンのソフトウェアの改訂番号を表示する。
InfoCtr SW Rev	インフォセンターソフトウェアの改訂番号を表示する。
CAN Bus	CAN バスの状態を表示する。

注 言語やコントラストを選択調整しているうちに表示が何も見えなくなってしまった場合には、弊社ディストリビュータに依頼してディスプレイのリセットを行ってください。

キャリブレーション

注 ジオリンクシステムを搭載して有効化している車両では、キャリブレーションサブメニューにはアクセスできません。キャリブレーション機能はジオリンク維持します。

キャリブレーション設定にアクセスするには、中央ボタンを押してCALIBRATION画面へ移動し、右ボタンでcalibration 画面に入ります図 5。



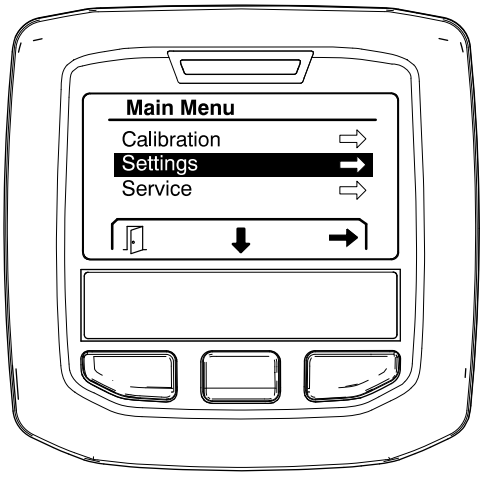
g202807

図 5

キャリブレーションに関する説明は、マルチプロ 1750 の*オペレーターズマニュアル*をご覧ください。

Settings設定

設定画面にアクセスするには、中央ボタンを押してSETTINGS画面へ移動し、右ボタンで settings 画面に入ります図 6。



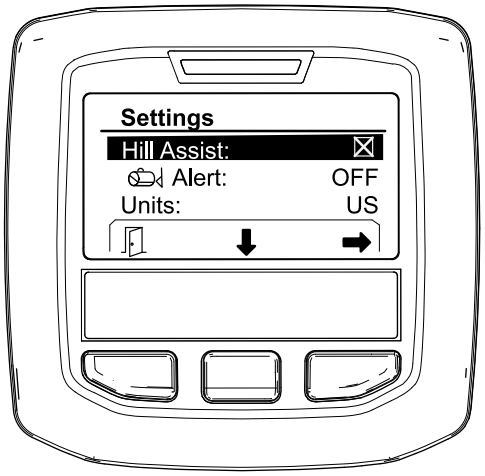
g202811

図 6

ヒルアシストの設定

出荷時にはヒルアシストがONに設定されています。OFF への変更手順は

1. 下へスクロールしてHILL ASSISTにきたら中央ボタンで設定メニューに入る図 7。



g202827

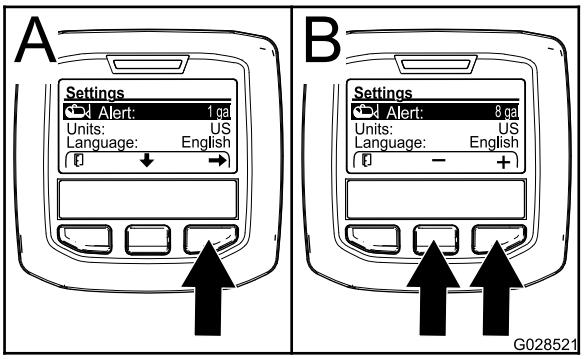
図 7

2. ヒルアシスト設定画面でOFFを選択する。

タンク残量警報の設定方法

1. 中央ボタンを押して、警報Alert設定をハイライトさせる図 8。

   注 中央ボタンと右ボタンの上にそれぞれ-と+のアイコンが表示されます。



g028521

図 8

2. 右ボタンを押す図 8。
3. 中央ボタンと右ボタンを使用して、散布中にタンク残量が何パーセントになったら警報を表示させるかの設定を行う 図 8。

   注 ボタンを押し続けると設定値が10ずつ大きくなります。
4. 左ボタンを押すと設定を保存してメインメニューに戻る。

単位系の変更方法

1. 単位系を変更するには、中央ボタンで下へスクロールしてUNITSを選ぶ図 9。

2. 右ボタンを押すと選択可能な単位系が表示される 図 9。
   - **ヤードポンド系:** マイル毎時、ガロン、エーカー
   - **ターフ慣用系:** マイル毎時、ガロン、1000 ft²
   - **SI メートル系:** キロメートル毎時、リットル、ヘクタール

   注 スイッチを押すごとにヤードポンド系とメートル系とが切り替わります。

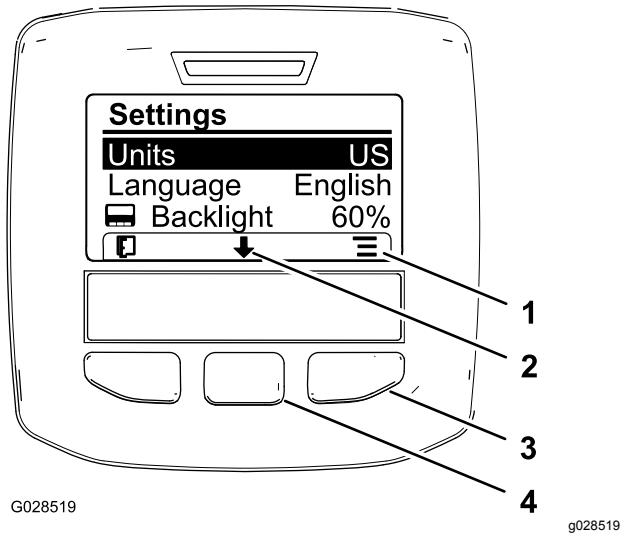


図 9

1. 選択肢ありアイコン
2. 下へスクロール可能アイコン
3. 右ボタン選択肢へ進む
4. 中央ボタンスクロールする

注 左側選択ボタンを押すと現在の選択が保存される。

言語を変更する方法

1. 表示に使用する言語を変更するには、中央ボタン画面上で下向きの矢印で示されているボタンを押し、画面を下にスクロールして Language という選択肢を出す 図 9。
2. 右ボタン画面上でアイコンで「選択」が示されているボタンを押すと現在選択中の言語が画面にハイライトされて表示される 図 9。

   注 選択可能な言語英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語、デンマーク語、オランダ語、フィンランド語、イタリア語、ノルウェー語、スウェーデン語

バックライトとコントラストの調整方法

バックライトの調整

1. バックライトやコントラストを調整するには、中央ボタン画面上で下向きの矢印の下にあるボタンを押して画面を下にスクロールしてBacklight または Contrast という選択肢を出す 図 10。

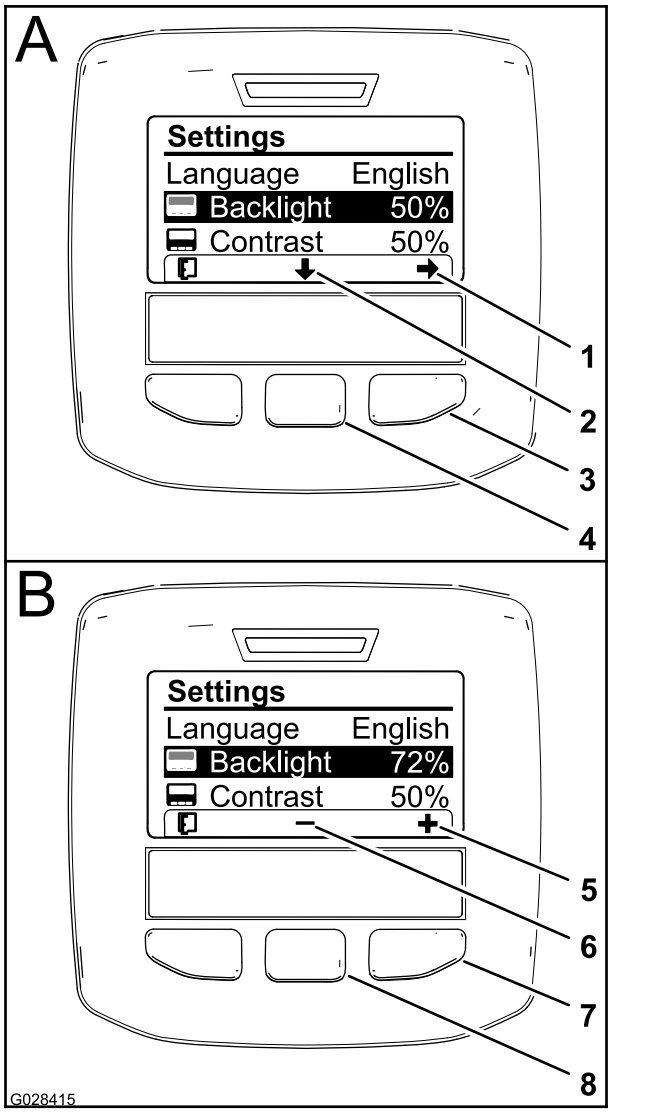


図 10
バックライトが選択された状態

1. 選択矢印アイコン
2. 下へスクロール可能アイコン
3. 右ボタン選択
4. 中央ボタンスクロールする
5. 値を大きくするアイコン
6. 値を小さくするアイコン
7. 右ボタン値を大きくする
8. 中央ボタン値を小さくする

2. 右ボタンを押すと数値の変更ができるようになる 図 10。

   注 画面では、中央ボタンの上に — アイコンが、そして右ボタンの上に (+) アイコンが表示されます。
3. 中央ボタンと右ボタンとを使って表示画面の明るさまたはコントラストを調整する 図 10。

   注 明るさまたはコントラストの値を変えるごとに画面の明るさもその値の明るさに代わります。
4. 左側選択ボタンを押すと現在の選択が保存される 図 10。

アクセス制限付きメニューの使い方

以下の機能を使用するためには、4 桁の認証番号PINを入力することが必要です。

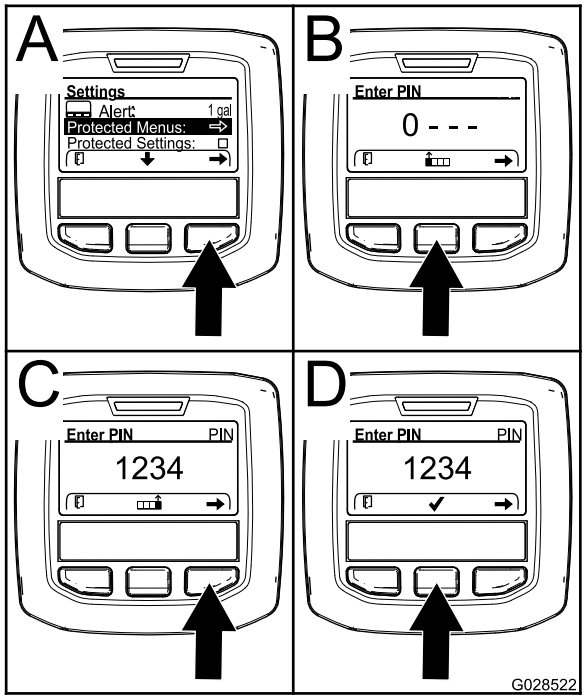
- 流量
- 流量のキャリブレーション値
- 速度のキャリブレーション値
- 故障記録のクリア
- 整備タイマーのリセット

インフォセンターにPINコード暗証を設定する。

保護された設定やパスワードを変更する場合にはPINコードの入力が必要となります。

注 工場出荷時に設定されているPINコードは1234です。

1. 中央ボタンを押して、保護メニューProtected Menus設定をハイライトさせる。



g028522

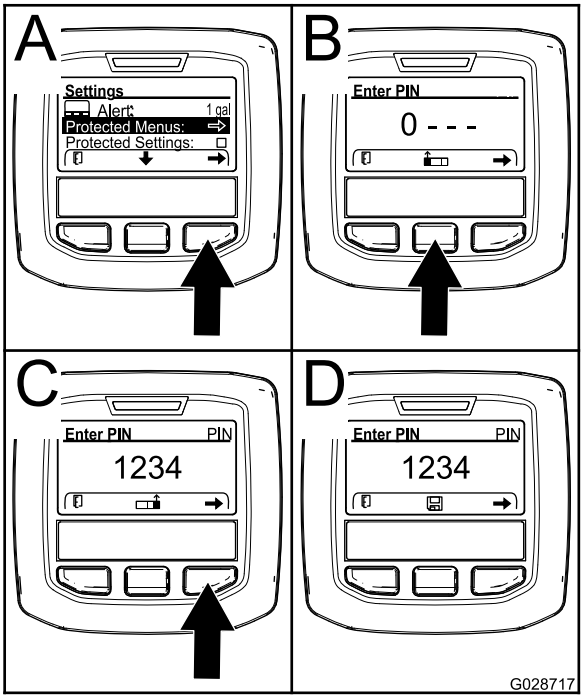
図 11

2. 右ボタンを押して保護メニューProtected Menusを選択する図 11のA。
3. 以下に説明する選択ボタンでPIN入力画面に番号を設定する
   - 数を大きくするには中央ボタン図 11のBを押す。.
   - カーソルを右の桁に移動させるには右ボタン図 11のCを押す。
4. 一番右の桁の数字まで設定し終わったら、右ボタンを押す。

   注 中央ボタンの上に「チェックマーク」アイコンが表示されます 図 11のD。
5. 中央ボタン図 11のDを押して設定を保存する。

PINを変更する方法

1. 現在のPINを入力するPIN の入力方法についてはステップ 1 5。
2. 中央ボタンを押して、保護メニューProtected Menus設定をハイライトさせる。



g028717

図 12

3. 右ボタンを押して保護メニューProtected Menusを選択する図 12のA。
4. 以下に説明する選択ボタンでPIN入力画面に新しいPINを設定する
   - 数を大きくするには中央ボタン図 12のBを押す。.
   - カーソルを右の桁に移動させるには右ボタン図 12のCを押す。
5. 一番右の桁の数字まで設定し終わったら、右ボタンを押す。

   注 中央ボタンの上に「保存」アイコンが表示されます 図 12のD。
6. しばらくすると画面に「保存しました」value savedというメッセージが表示され、赤いランプが点灯する。

「保護設定」を行うには

重要 散布レートをロックしておくのに役立ちます。

注 保護設定を変更するには桁のPIN番号を入力する必要があります。

1. 中央ボタンを押して、「設定を保護する」Protect Settingsをハイライトさせる。

注 Protect Settings の右側に X が表示されていない場合には、左ブーム、中央ブーム、右ブーム、デフォルトに戻る、のどれもPINによる保護ロックをされていません 図 14。

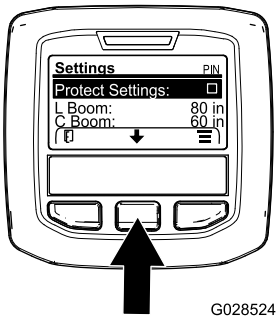


図 13

2. 右ボタンを押す。

   注 PIN 入力画面が現れます。.
3. PINを入力するPIN の入力方法についてはステップ3を参照。
4. 一番右の桁の数字まで設定し終わったら、右ボタンを押す。

   注 中央ボタンの上に「チェックマーク」アイコンが表示されます。
5. 中央ボタンを押す。

   注 サブメニュー左ブーム、中央ブーム、右ブーム、デフォルトに戻るが表示されます。
6. 中央ボタンを押して、「設定を保護する」Protect Settingsをハイライトさせる。
7. 右ボタンを押す。

   注 Protect Settings の右側にXマークが表示されます 図 14。

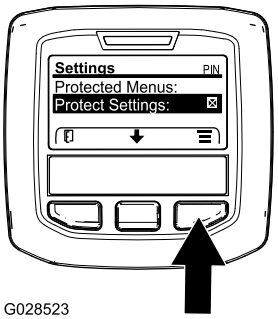


図 14

8. しばらくすると画面に「保存しました」value savedというメッセージが表示され、赤いランプが点灯する。

   注 保護メニューProtected Menusの中のサブメニューはPINコードでロックされます。

   注 サブメニューにアクセスするには、 Protect Settings をハイライトさせ、右ボタンを押し、PIN を入力し、チェックマークアイコンが現れたら中央ボタンを押します。

ジオリンクの設定

オプションのジオリンクの取り付けおよび有効化手順については、X25 ジオリンク高精度液剤散布システム仕上げキット取り付け要領書を参照してください。

注 ジオリンクを使用すると、インフォセンターの機能のうち、以下のものが使用できなくなります

- キャリブレーション
- タンク残量警告、単位選択、設定サブメニューで設定した左右と中央のブーム長さ
- 整備サブメニューで設定した流量、流量キャリブレーション値、速度キャリブレーション値

これらの機能は、ジオリンク上で利用することができます。くわしくは、X25 ジオリンク高精度液剤散布システム仕上げキットの *オペレーターズマニュアル*を参照してください。

ジオリンクシステムを無効化するには

1. 中央ボタンで GEOLINKを選択する。

   PIN コードを入力するステップ3 アクセス制限付きメニューの使い方 (ページ 8)を参照。
2. 右ボタンを押すとジオリンクシステムが無効になる図 14。

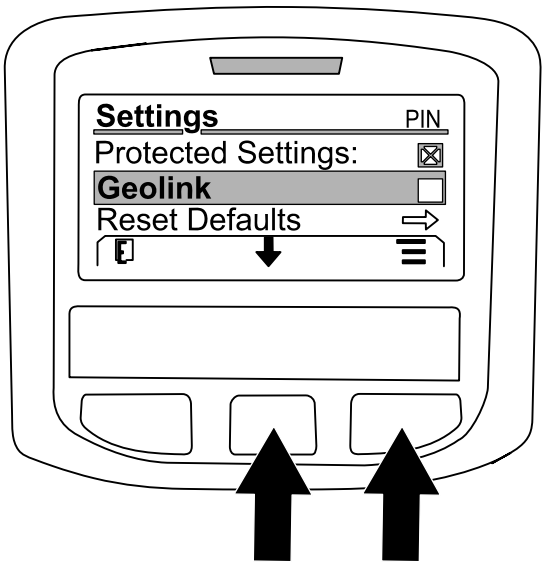
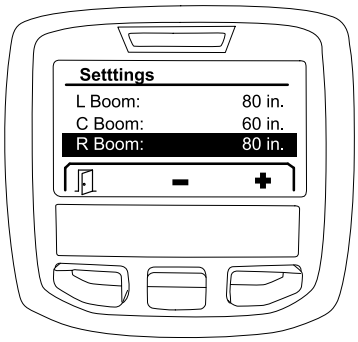


図 15

散布ブームの長さの設定方法

1. 中央ボタンで、変更したいブームを選ぶ。
2. 中央ボタンと右ボタンとを使って、ブームの長さを増減する図 16。

   注 中央ボタンを押すと値が減少し、右ボタンを押すと増加します。



g203192

図 16

デフォルト設定に戻す

RESET DEFAULTS を選ぶことにより、以下の設定が工場出荷時の値にリセットされます。

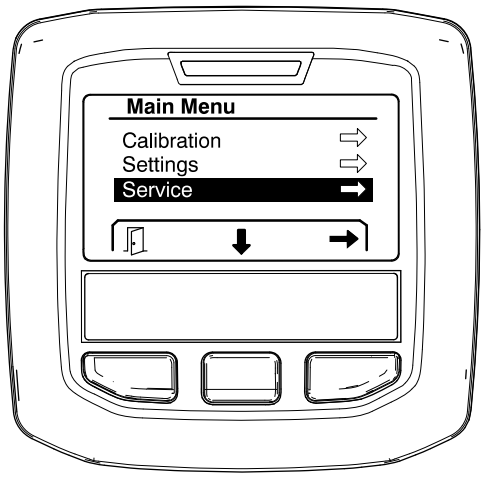
- 散布記録 — サブエリア 1
- テスト速度 — 0.0
- ヒルアシスト — 有効
- タンク残量警告 — 1 ガロン/リットル
- 単位 — ヤードポンド系
- 左ブーム — 80 インチ
- 中央ブーム — 60 インチ
- 右ブーム — 80 インチ

1. 中央ボタンで RESET DEFAULTS を選択する。
2. 右ボタンを押して「デフォルトに戻す」Reset Default画面に入る。
3. 中央ボタンを押すと YES となり、左ボタンを押すと NO となる。

   注 YES を選択すると上記の設定がリセットされる。

Service整備

整備画面にアクセスするには、中央ボタンを押してSERVICE画面へ移動し、右ボタンで Service 画面に入ります図 17。



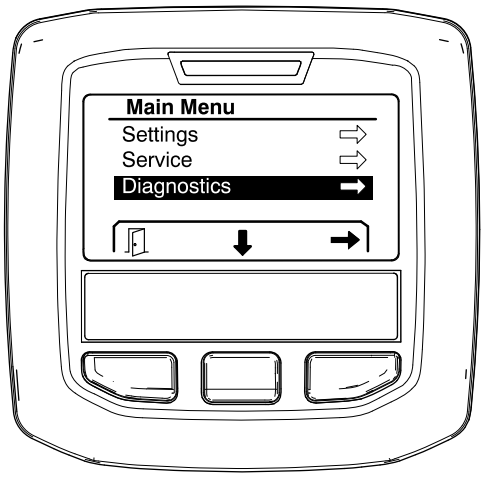
g202810

図 17

整備画面のサブメニューについては 整備Service画面 (ページ 14)を参照。

Diagnostics診断機能

診断画面にアクセスするには、中央ボタンを押してDIAGNOSTICS画面へ移動し、右ボタンで Diagnostics 画面に入ります図 18。



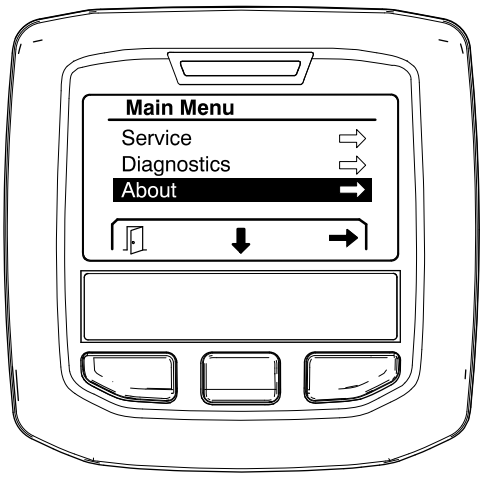
g202809

図 18

診断画面のサブメニューについては 診断Diagnostics画面 (ページ 15)を参照。

Aboutマシンについて

診断画面にアクセスするには、中央ボタンを押してABOUT画面へ移動し、右ボタンで About 画面に入ります図 19。



g202808

図 19

About 画面のサブメニューについては About 画面 (ページ 17)を参照。

スプレーヤのキャリブレーション設定の補正

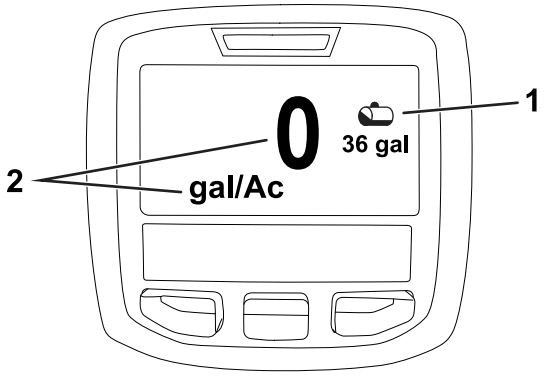
マルチプロ 1750 スプレーヤのキャリブレーションの手順については、マルチプロ 1750 プレーヤの*オペレーターズマニュアル*を参照してください。

タンク液量の設定方法

散布前にタンク内に作成した液剤の量を入力するには、タンク容量画面を使用します。

タンク容量画面へのアクセス方法

1. ホーム画面でどのボタンでも良いから押すとナビゲーションフレームが表示される。
2. 右ボタンを押して、tank volume 画面へスクロールする図 20。



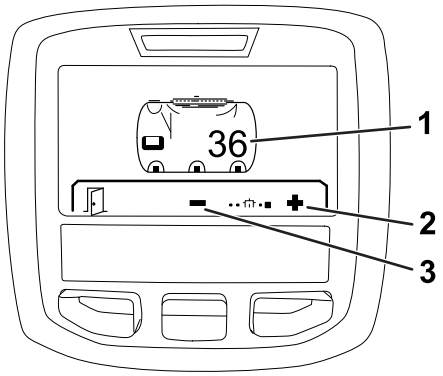
g203514

図 20

1. 現在のタンク残量
2. 現在の投下水量

タンク液量を入力するには

1. どのボタンでも押すとナビゲーションフレームが表示される。
2. 右ボタンを押し、次に左ボタンを押してタンク画面に入る図 21。



g203520

図 21

1. 現在のタンク液量
2. 液量を増やす
3. 液量を減らす

3. 中央ボタンと右ボタンとを使って液量の値を調整する 図 21。

運転中に

インフォセンターの散布面積表示画面

以下の情報を見るには、散布面積表示画面を利用します

- 散布済み面積 USエーカー、SIヘクタール、TU 1000 ft²
- 散布総量米国ガロンまたはリットル

総面積Total Area画面の使い方

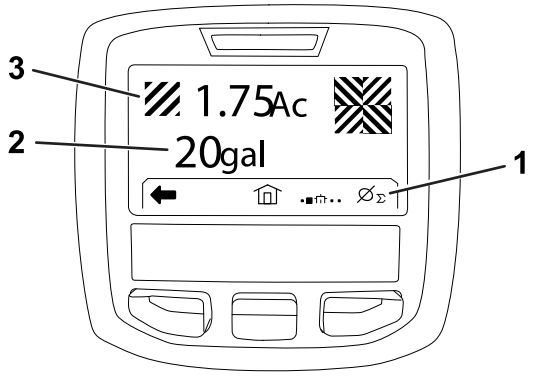
画面をリセットしてからこれまでに散布した総合計面積と散布量が表示されます図 22。

総面積と総散布量の数値は、リセットするまで積算され続けます。右ボタンを押すと総面積と総散布量の数値がリセットされます。

注 総面積と総散布量の画面で総面積と薬剤総量をリセットすると、表示中、非表示中を含めて全部のサブエリアの データも消去されます。

総面積Total Area画面へアクセスするには

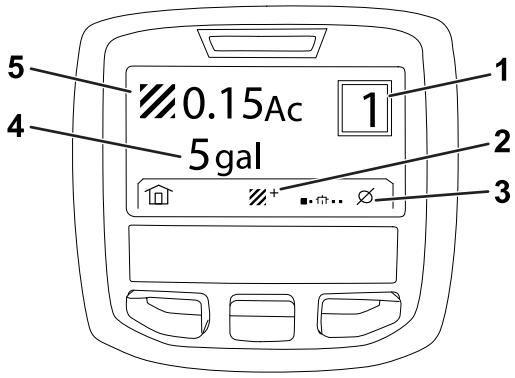
どのボタンでも良いから押すと、ホーム画面でナビゲーションフレームが表示されますから、右ボタンを押します図 22。



g203250

図 22

1. 散布記録を消去する
2. 散布総量図は米国ガロン表示
3. 散布総量図はエーカー表示



g203249

図 23

1. サブエリア番号
2. その他のサブエリア
3. サブエリアの散布記録を消去する
4. 散布総量図は米国ガロン表示
5. 散布総量図はエーカー表示

サブエリアSub-Area画面の使い方

個別散布区域ごとの散布面積と散布量を見ることができます図 23。

- 散布区域ごとにサブエリアを設定しておくと便利です。全部で20個のサブエリアを設定可能です。
- あらかじめサブエリアを決めておくと、サブエリア画面を使って、それぞれのサブエリアの面積およびそこに散布された液剤の量を把握することができます。
- サブエリアでは、そのエリアが選択状態のときに散布面積と散布量の積算を行います。これらの値はリセットされるまで積算、保持されます。サブエリアのリセットは、右ボタンで行います。

  注 総面積と総散布量の画面で総面積と薬剤総量をリセットすると、表示中、非表示中を含めて全部のサブエリアの データも消去されます。

  注 サブエリアの散布積算面積と積算散布量をリセットすると、これらの値はスプレーヤの散布総面積および散布総量の値から減算されますからご注意ください。
- 現在アクティブ選択された状態のサブエリアに、散布面積と散布量の数値が記録されており、それらのデータが不要である場合には、その情報を消去してください。

サブエリア画面へアクセスするには

総面積画面からサブエリア画面図 23へアクセスするには、左ボタンを押します。

他のサブエリアを利用するには

別のサブエリアで散布記録を積算するには、中央ボタンでサブエリア番号を選択します。

注 画面右上のボックスに、現在アクティブなサブエリアの番号が表示され、このエリアの散布面積と散布量のデータが収集されます。

インフォセンターが表示するアドバイス

運転操作が不完全な場合などに、インフォセンターの画面にアドバイスが表示されます。たとえば、走行ペダルを踏み込んだ状態でエンジンを始動させようとした場合には、走行ペダルを ニュートラル 位置にしてくださいという表示が出ます。

どのアドバイスの場合も、不具合インジケータが点滅し、アドバイス番号数字、説明、表示理由が図 24のように表示されます。

説明と表示理由はインフォセンター上にアイコンで表示されます。各アイコンの説明は インフォセンターのアイコン (ページ 3) を参照してください。

注 「表示理由」は、なぜ不具合表示が出されたか、どうすれば不具合にならないかを説明します。

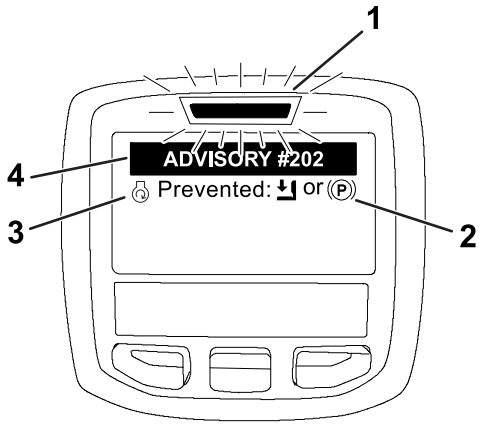


図 24

1. 不具合インジケータ
2. アドバイス表示理由
3. アドバイスの説明
4. アドバイス番号

注 アドバイスは不具合としては記録されません。

注 インフォセンターのどのキーでも押せば、表示は消えます。

各アドバイスは以下の表の通りです

アドバイス

アドバイス番号	名称
200	始動不能ポンプスイッチがON
201	始動不能ニュートラルでない
202	始動不能未着席
203	始動不能スロットルペダルが踏まれている
204	始動不能スタータの作動時間切れ
205	駐車ブレーキが掛かったままです
206	ポンプ始動不能ブームがON
207	ポンプ始動不能エンジンが高速
208	スロットル/速度ロック不能ポンプがOFF
209	スロットルロック不能駐車ブレーキがOFF
210	速度ロック不能着席していないか駐車ブレーキが掛かっている
211	スロットル/速度ロック不能クラッチまたは常用ブレーキが掛かっている
212	タンク残量警告
213	すすぎポンプON
220	フローセンサーのキャリブレーション
221	フローセンサーのキャリブレーションタンクに水を入れ水量を入力してください
222	フローセンサーのキャリブレーションポンプをONにしてください
223	フローセンサーのキャリブレーション全部のブームをONにしてください

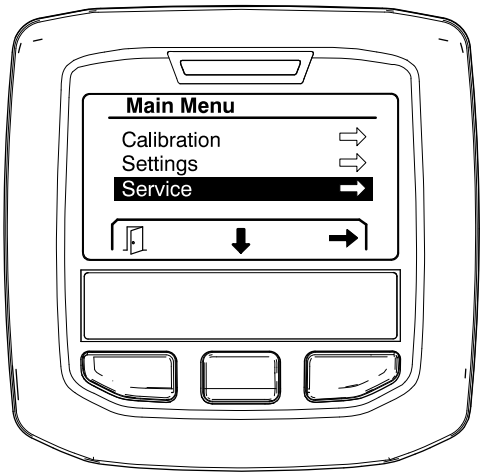
アドバイス (cont'd.)

アドバイス番号	名称
224	フローセンサーのキャリブレーションキャリブレーションを開始しました
225	フローセンサーのキャリブレーションキャリブレーションが終了しました
226	フローセンサーのキャリブレーションキャリブレーションモードを終了中
231	速度センサーのキャリブレーション
232	速度センサーのキャリブレーション真水タンクに水を満たしてNEXTを押してください
233	速度センサーのキャリブレーション液剤タンクに水を半分入れてNEXTを押してください
234	速度センサーのキャリブレーション走行予定距離を入力してNEXTを押してください
235	速度センサーのキャリブレーションブームをOFFにしたままで、入力した距離を走行してください
236	速度センサーのキャリブレーション速度センサーのキャリブレーション実行中
237	速度センサーのキャリブレーション速度センサーのキャリブレーションが終了しました
108	速度センサーのキャリブレーションブームをOFFにしてください
241	キャリブレーション結果が規定外なのでデフォルト値を採用します

保守

整備Service画面

整備画面にアクセスするには、中央ボタンを押してSERVICE画面へ移動し、右ボタンで Service 画面に入ります図 25。

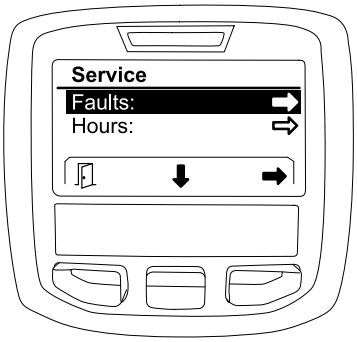


g202810

図 25

散布システムの不具合記録を見るには

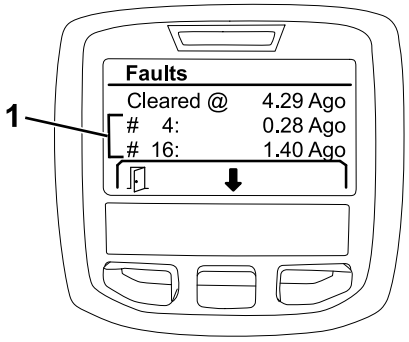
1. 中央ボタンを押してFAULTS画面へ移動し、右ボタンで Faults 画面に入ります図 26。



g202879

図 26

2. 画面に表示される不具合記録を見る図 27。



g203637

図 27

1. 不具合の内容

以下は、マシンの作動中に Toro Electronic Controller (TEC) が検知した電気系統の不具合の一覧です。これらの不具合記録は、上記の手順で見ることができます。

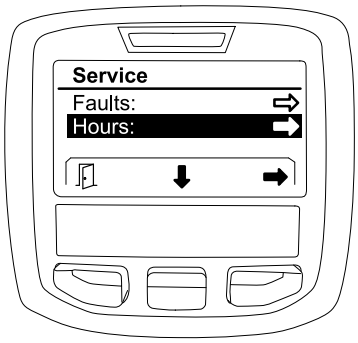
注 これらの不具合が表示された場合には、弊社正規代理店にご連絡ください。

異常

コード	内容
1	TEC が不良
2	TEC 出力ヒューズ7.5 Aの不良1本または複数
3	主電源リレーまたは回路配線の不良
4	充電系統または回路配線の不良
5	スタートリレーまたは回路配線の不良
6	キルKILLリレー回路の不良
7	散布ポンプのクラッチまたは回路配線の不良
8	散布ポンプのインジケータランプまたは回路配線の不良
9	スロットルロックまたは回路配線の不良
10	スロットルロックランプまたは回路配線の不良
11	マスターブームバルブのアクチュエータまたは回路配線の不良
12	すすぎポンプのリレー、すすぎポンプまたは回路配線の不良
13	ブレーキ保持ソレノイドまたは回路配線の不良
14	TEC がインフォセンターソフトウェアを認識できない
15	ブレーキ圧力スイッチまたは回路配線の不良ブレーキペダルから足を離しているのに回路が閉じたまま
16	常用ブレーキスロットルホームセンサー、または回路配線の不良ブレーキペダルやアクセルペダルから足を離しているのに回路が開いたまま
17	スタータの時間切れ30 秒間作動させた

整備時間を見るには

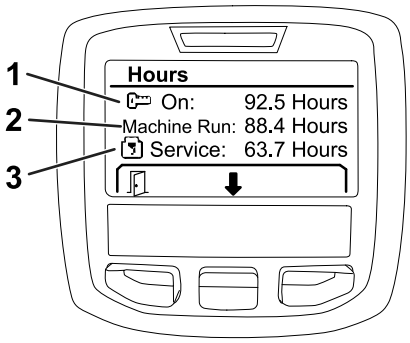
1. 中央ボタンで HOURSを選択する図 28。



g202880

図 28

2. 右ボタンを押して Hours 画面に入る。
3. 画面に表示されるカウンタの数値図 29から、以下のことが分かる
   - キースイッチがRUN位置にあった時間の合計
   - エンジンが作動していた時間の合計
   - 次の推奨整備時間までの時間



g203638

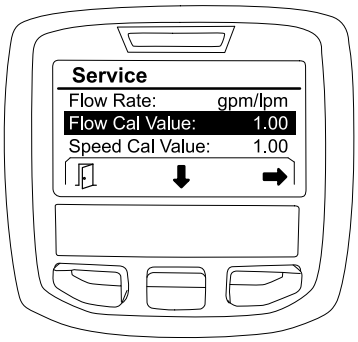
図 29

1. キースイッチがRUN位置にあった時間の合計
2. エンジンが作動していた時間の合計
3. 次の推奨整備時間までの時間

流量、流量キャリブレーション値、速度キャリブレーション値を見るには

流量、流量キャリブレーション値、速度キャリブレーション値を見るには

1. 中央ボタンでFLOW RATE、FLOW CAL VALUEまたはSPEED CAL VALUEを選択する。



g203665

図 30

FLOW CAL VALUE が選択された状態

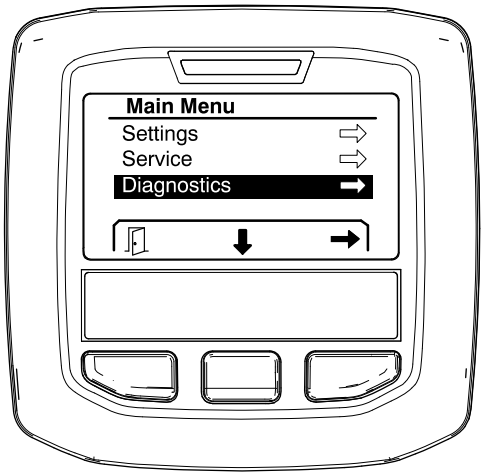
2. 右ボタンでFLOW RATE、FLOW CAL VALUEまたはSPEED CAL VALUEを決定する。

診断Diagnostics画面

診断Diagnostics画面には、マシンの動作状態、動作に必要な入力、動作許可に必要な条件、動作に必要な出力条件が表示されます。

マシンに何か不具合があると思われる時、この画面で、関連機器が正常に動作しているかどうか、配線が健全かなどを確認します。

診断画面にアクセスするには、中央ボタンを押してDIAGNOSTICS画面へ移動し、右ボタンで Diagnostics 画面に入ります図 31。



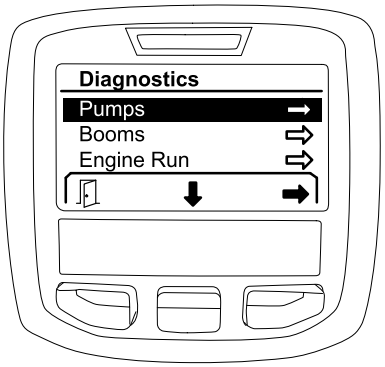
g202809

図 31

ポンプPump

ポンプ画面には、液剤散布用ポンプおよびオプションのすすぎポンプの動作に必要な条件を確認することができます。

ポンプ画面にアクセスするには、中央ボタンを押してPUMPSを選び、右ボタンで Pumps 画面に入ります図 32。



g202855

図 32

ポンプ画面に表示される入力、条件、出力の内容は、以下の表をご覧ください

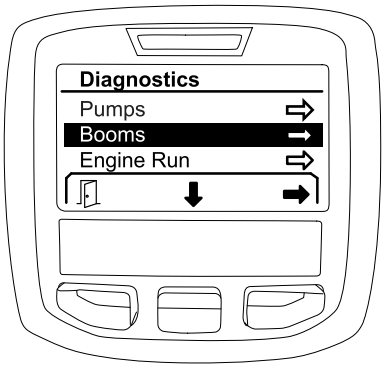
ポンプのパラメータ表

入力	出力発生条件	出力
散布ポンプスイッチ	スロットルホームスイッチ	散布ポンプクラッチ
暫時すすぎスイッチすすぎポンプキットオプション	タイマーすすぎポンプキットオプション	すすぎポンプすすぎポンプキットオプション
自動すすぎスイッチすすぎポンプキットオプション		

ブームBooms

ブーム画面では、マスターブームバルブの動作に必要な条件を確認することができます。

ブーム画面にアクセスするには、中央ボタンを押してBOOMSを選び、右ボタンで Booms 画面に入ります図 33。



g202853

図 33

Booms 画面に表示される入力、条件、出力の内容は、以下の表をご覧ください

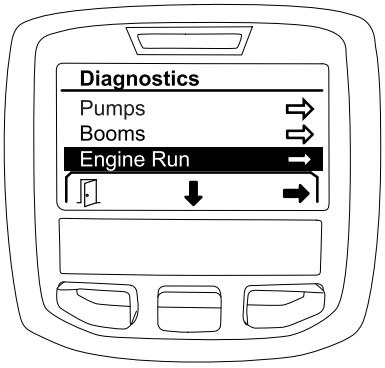
ブームのパラメータ表

入力	出力発生条件	出力
左ブームスイッチ	なし	散布用マスターブームバルブ
センターブームスイッチ		
右ブームスイッチ		
マスターブームスイッチ		

エンジン作動Engine Run

エンジン作動Engine Run画面では、エンジンの動作に必要な条件を確認することができます。

Engine Run 画面にアクセスするには、中央ボタンを押してENGINE RUNを選び、右ボタンで Engine Run 画面に入ります図 34。



g202854

図 34

Engine Run 画面に表示される入力、条件、出力の内容は、以下の表をご覧ください

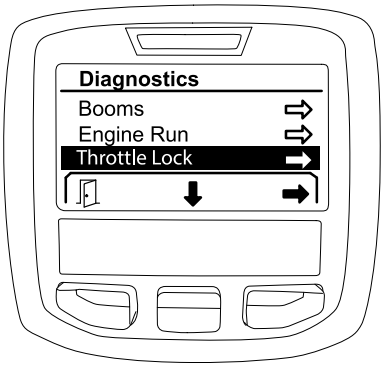
エンジン作動のパラメータ表

入力	出力発生条件	出力
キーSTART	ニュートラルスイッチ	OK RUN
Key Run	座席スイッチまたは駐車ブレーキスイッチ	スタータ出力
	ポンプスイッチOFF	

スロットルロックThrottle Lock

スロットルロック画面では、スロットルを現在位置に保持するために必要な条件を確認することができます。

スロットルロック画面にアクセスするには、中央ボタンを押して THROTTLE LOCK を選び、右ボタンで Throttle Lock 画面に入ります図 35。



g202856

図 35

スロットルロック画面に表示される入力、条件、出力の内容は、以下の表をご覧ください

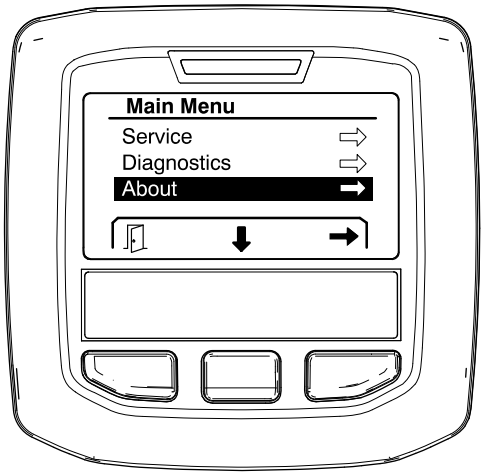
スロットルロックのパラメータ表

入力	出力発生条件	出力
速度ロック/スロットルロック	ニュートラルスイッチ	速度ロック/スロットルロックソレノイド
	駐車ブレーキスイッチ	
	散布ポンプスイッチ	
	クラッチスイッチ	

About 画面

About 画面では、モデル番号、シリアル番号、ソフトウェアのバージョンを確認することができます。

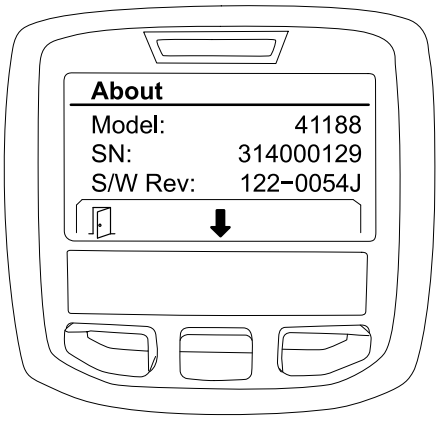
1. About 画面にアクセスするには、中央ボタンを押してABOUT画面へ移動し、右ボタンで About 画面に入ります図 36。



g202808

図 36

2. 中央ボタンでAbout 画面を選択する図 37。



g202838

図 37

メモ

メモ



Count on it.